

令和4年度第1回四街道市みんなで地域づくり推進委員会 会議録

日 時：令和4年8月19日（金曜日）午後2時から午後4時まで
場 所：四街道市役所障害者支援課2階会議室
出席者：大下委員 日野委員 福本委員 田中委員 中村委員 野口委員
欠席者：なし
事務局出席者：石渡経営企画部長 小貝課長補佐 石渡係長 平良主事
勝又副代表理事（NPO法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ）
傍聴人：0人

——会議次第——

1. 委嘱状交付
2. 経営企画部長あいさつ
3. 開会
4. 委員長及び副委員長選出
5. 会議の公開・非公開
6. 議題
 - (1) 地域づくりコーディネーター業務について
 - (2) みんなで地域づくり事業提案制度（令和3年度実施）事業ふりかえりについて
 - (3) その他
7. 閉 会

——会議の内容——

【事務局】本日は、公私ともにご多忙の中、令和4年度第1回みんなで地域づくり推進委員会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

1. 委嘱状交付

【事務局】初めての会議となりますので、本来であれば委嘱状の交付を行わせていただくところですが、今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンラインでの開催となりましたので、誠に失礼ながら委嘱状は、事前に郵送させていただきました。

2. 経営企画部長あいさつ

【事務局】 それでは、ここで石渡部長からごあいさつを申し上げます。

【部長】 ～あいさつ～

【事務局】 次に、職員を紹介させていただきます。

～職員紹介～

3. 開会

【事務局】 それではこれより令和4年度第1回四街道市みんなで地域づくり推進委員会を開会いたします。本日の出席委員は6名で、欠席委員はおりませんので、四街道市みんなで地域づくり推進委員会要綱第7条第2項に規定する過半数に達しており、本日の会議は成立いたします。

これより会議次第に沿って順次進めさせていただきます。

委員長選出までの間、石渡部長を仮議長として委員長を選出させていただきますので、ご了承願います。

なお、委員長はみんなで地域づくり推進委員会要綱第6条第2項に「委員長及び副委員長は、委員の互選によって定める。」と規定されております。

それでは、石渡部長、よろしくお願いいたします。

4. 委員長及び副委員長選出

【部長】 それでは、委員長の選出にあたりまして、仮議長を務めさせていただきますので、

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

委員長の選出は、委員の皆様の互選となっております。立候補、あるいは推薦等ございましたらお願いいたします。

【田中委員】 以前より委員長を務められておられた大下委員に委員長を務めていただければと思いますがいかがでしょうか。

【委員】 ～異議なし～

【部長】 大下委員、よろしいでしょうか。

【大下委員】 ～承諾～

【部長】 それでは、皆様のご承認をいただきましたので、委員長は大下委員にお願いしたいと思います。委員長が決定しましたので、ここで、仮議長の役目を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。

【事務局】 それでは、大下委員長にごあいさつをいただきたいと思います。
大下委員長、よろしく願いいたします。

【大下委員長】 ～あいさつ～

【事務局】 ありがとうございました。この後の会議の進行につきましては、みんなで地域づくり推進委員会要綱第7条第1項により、委員長が議長となることとなっておりますので、大下委員長にお願いいたします。
大下委員長よろしく願いいたします。

【大下委員長】 続きまして、副委員長の選出ですが、みんなで地域づくり推進委員会要綱第6条第2項の規定により、委員の皆様からの互選によって定めることとなっておりますが、いかがでしょうか。

【田中委員】 四街道市の他の委員会のご経験もある日野委員にお願いしてはいかがでしょうか。

【大下委員長】 ただ今、「日野委員にお願いしてはどうか」とのご意見がございましたが、いかがでしょうか。

【委員】 ～異議なし～

【部長】 日野委員よろしいでしょうか。

【日野委員】 ～承諾～

【大下委員長】 それでは、皆様のご承認をいただきましたので、副委員長は日

野委員にお願いしたいと思います。副委員長が選出されましたので、ご挨拶をお願いいたします。

【日野副委員長】～あいさつ～

【大下委員長】初めての会議となりますので、委員の皆様から簡単に自己紹介をお願いいたします。

【委員】～委員自己紹介～

【事務局】なお、大変申し訳ありませんが、石渡部長は所用のため、会議の途中ではございますが、ここで退席させていただきますのでご了承願います。

5. 会議の公開・非公開について

【大下委員長】続いて、会議録の作成ですが、「四街道市審議会の会議の公開に関する指針」により、委員会は会議録を作成することとなっております。

なお、会議録における発言者名等については、「審議会等の会議の公開に関する指針の解釈運用基準」の規定により、原則として明記することとなっておりますので、本委員会においても明記する取扱いとしたいと存じますが、よろしいでしょうか。

【委員】～異議なし～

【大下委員長】異議なしと認めます。本委員会における発言者名を明記する取扱いとします。

会議録は事務局が作成することとし、出席委員を代表して私が内容確認をさせていただきますと思いますが、委員の皆様いかがでしょうか。

【委員】～異議なし～

【大下委員長】それでは、会議録の内容確認は私のほうで確認させていただきます。

続いて、会議の公開・非公開につきましては、「四街道市審議会の会議の公開に関する指針」により公開とさせていただきます。また、会議資料につきましては、「四街道市審議会等の会議の公開に関する指針の解釈運用基準」の規定に

より、傍聴人に供するものとしますが、このうち、会議次第につきましては配布するものといたします。その他の資料につきましては本委員会の判断によるものとされております。私としましては、資料についても配布することとしたいと存じますが、委員の皆様のご意見をお伺いします。

【委員】～異議なし～

【大下委員長】それでは、本会議は「公開」とし、傍聴人に資料を配布することとします。事務局は傍聴人の方がいらっしゃいましたら入室いただいでください。

【事務局】傍聴人はいません。

【大下委員長】それでは本日の議題に入ります。

議題1. 地域づくりコーディネーター業務について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】～議題1について説明～

【大下委員長】ただ今資料1と資料2についてご説明いただきました。それではご質問やご意見ございましたらお聞きしたいと思います。

【野口委員】コロナ禍で不登校の子どもたちの接し方を私も勉強していく必要があると感じました。また、地域づくりセンターで外国の方でも参加できる講座や事業の周知の方法を検討していただきたい。

【事務局】不登校に関しては令和4年7月13日(水)に「学校に行きたくないと言われたら」という講座を実施し、不登校に悩む親同士の情報交換の場を設けました。

また、外国の方でも参加できる講座や事業の周知方法に関しては、国際交流協会と協力して実施していきたいと考えています。

【大下委員長】コロナ禍によって不登校に限らず、地域課題も変化していくことが予想されるので、地域づくりセンターとして相談件数を把握いただき、本委員会にも報告いただきたい。

【事務局】承知いたしました。今後も継続して相談件数等の記録をしていきます。

【日野副委員長】地域づくりセンター主催の講座ではオンライン開催と現地開催の使い分けをどのように行っているのでしょうか。

【事務局】できるだけ現地開催を考えております。しかし、講師の方が遠方の場合や新型コロナウイルスの感染状況を鑑みてオンラインでも実施しているところではあります。

【日野副委員長】今後、可能であればオンライン開催した講座のレコーディングを行い、記録した情報を各市民団体にもいきわたるような活用ができると、より良いと思います。

【大下委員長】それでは、議題2. みんなで地域づくり事業提案制度（令和3年度実施）事業ふりかえりについて、事務局から説明をお願いします。

【事務局】～議題2について説明～

【日野副委員長】コラボ四街道の補助金交付は3年目までとなりますが、4年目以降の活動のフォローの状況はいかがでしょうか。

【事務局】コラボ四街道採択団体の活動状況は、事務局で把握しており、コロナ禍で活動を休止した団体もございますが、活動における悩みや相談があれば地域づくりセンターでサポートする体制をとっております。

【大下委員長】コラボ四街道の事業報告をしていただいたなかで、各団体の課題や展望があればご紹介をお願いいたします。

【事務局】はい。子ども商店街に関しましては、新型コロナウイルスの影響で2年連続の開催中止となっておりますが、今年度も開催にむけてしっかりと準備を進めているようなので、問題はないかと思われまます。食を通して四街道を元気にする会に関しましては、ぐるめマップの印刷について収入源がないため、ホームページへの移行を考えるように昨年度の委員会でもご提案があったと思います。現在、ホームページ作成のための講習を受講し、作成の準備を進めているところです。

里 kara に関しましては、昨年度の活動でツリーハウスのペイントイベントなどで SNS を通じた広報活動にも力を入れることができたとおっしゃっていたのでこのまま継続して活動を続けていただきたいと思います。

あたたかおひさんぽ実行委員会に関しましては、当初は冊子で発行する予定であった、おひさんぽマップを新型コロナウイルスの影響により、ホームページで作成したため、今後はホームページの更新に力を入れていきたいとおっしゃっていました。

さとのたねに関しましては、今年度より NPO 法人化しまして、さとのたね利用者が四街道市保育課の助成金を受けることが可能となりました。利用者に対し、上限が月 2 万の助成金は、さとのたねの利便性の向上及び利用しやすくなる環境づくりを進めることができました。

ひみつのおしゃれ工房に関しましては、今年度事業部門（営利）と福祉部門（非営利）に切り分けをみんなで地域づくりセンターがサポートしながら進めております。

四街道みらい会に関しましては、子ども食堂だけでなく、隣接地の農園を開墾し、農作物をつくることで自主財源の確保に努めており、今後も継続した活動が期待できます。

【大下委員長】ありがとうございました。委員の皆様にはコメントシート作成の際の参考にしていただければと思います。

【田中委員】過去に採択された団体で活動がうまく継続できないところと新たに採択された団体とがつながって市民活動が継続されていることに感心しました。

【中村委員】これだけの事業があるということを知って、熱意を感じました。私でできることがあれば力になりたいと感じました。

【日野副委員長】団体の連携をより強くすることで、各団体の弱いところをサポート、フォローができるのではないかと考えました。

【事務局】団体間の連携については、コラボ四街道に限らず、より一層の強化を図っていきたいと考えております。

【福本委員】市民団体のつなぎ方の一つとして、行政が市民団体同士の活動を知ってもらう場をつくることも必要だと感じました。

【事務局】以上で、令和3年度実施みんなで地域づくり事業提案制度事業の報告を終了します。事業で作成された冊子等は、会議終了後、委員の皆様へ送付させていただきます。

なお、本日の説明、意見交換しました内容を踏まえまして、委員の皆様には、コメントシートの記入をお願いします。新規の委員の方もいらっしゃいますので、昨年度のコメントシートを取りまとめたものを、エクセルの書式と一緒にメールで送付させていただきます。ご参考にしていただければ幸いです。

コメントシートは8月31日までに事務局へてにご提出ください。

皆様から頂いた内容を、事務局で取りまとめ、委員長にご確認いただいたものを、委員会のコメントとしたいと思います。

【大下委員長】委員の皆様よろしいでしょうか。

【委員】異議なし

【大下委員長】議題3.その他について事務局から説明をお願いいたします。

【事務局】第2回のみんなで地域づくり推進委員会につきましては、みんなで地域づくり事業提案制度（令和5年度実施）の提案事業の審査を委員の皆様へいただければと考えております。開催は1月頃を予定しております。

詳細な開催日程につきましては、追って、皆様にご連絡させていただきます。以上でございます。

【大下委員長】ただいま事務局より説明がありましたが、ご質問、ご意見等ありましたら、お願いいたします。

無いようでしたらこれで本日の議題は無事に終了いたしましたので、事務局にお返しいたします。

【事務局】以上で「令和4年度第1回四街道市みんなで地域づくり推進委員会」を終了いたします。

(以上)

会議録署名人 大下 茂